

子どもの救急受診のポイント

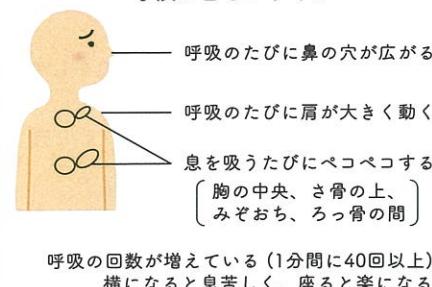
対象年齢

～1歳

呼吸が苦しそう

- ・ 顔色が悪い、くちびるが紫色。
 - ・ 泣いていないのに、苦しい呼吸をしている。
 - ・ 声が出ない。
- 119番通報をためらわないでください。
- ・ 生後3か月未満。
 - ・ 近くにいてゼイゼイが聞こえる。
 - ・ セキこんで眠れない。
 - ・ オットセイや犬がほえるようなせきをする。
- 救急外来を受診してください。

呼吸が苦しいサイン



けいれんしている

- ・ 生まれてはじめてのけいれん。
 - ・ けいれんが5分以上続く。
 - ・ けいれん後30分間たっても意識が戻らない。
 - ・ 24時間以内にけいれんをくり返す。
 - ・ からだの左右でけいれんの強さが違う。
 - ・ けいれん前に頭を強くぶつけた。
- 119番通報をためらわないでください。

上記以外のけいれん。

→ 救急外来を受診してください。

典型的なけいれん発作



新生児では、舌を鳴らす、口をもぐもぐ動かす、目が別々の方向を向く、体が周期的に脱力する、呼吸が止まる場合もあります。

その他

- ・ 発熱や下痢、おう吐などに伴って、起き上がれないほどぐったりしている。意識がない（指先をつねっても泣かない）。水分が摂れず、半日以上、尿が出ていない。くちびるや舌が乾いており、涙も出ない。
 - ・ 生後3か月未満で、発熱や下痢、おう吐などの症状があったり、元気がない。
 - ・ 痛みによって、もだえ苦しんでいる。
 - ・ お父さんやお母さんなどから見て、普段と様子が異なる、おかしいと感じる。
- 救急外来を受診してください。

ご自宅での様子を正確に伝えるうえで、スマートフォンで撮影した動画が役立つことがあります。

右記のサイトをご活用ください。

子どもの救急
(ONLINE-QQ)



滋賀県HP
小児救急医療



判断に迷う際は、子ども医療電話相談 ☎ #8000 / 077-524-7856 をご利用ください。

子どもの救急受診のポイント

対象年齢

1～6歳

呼吸が苦しそう

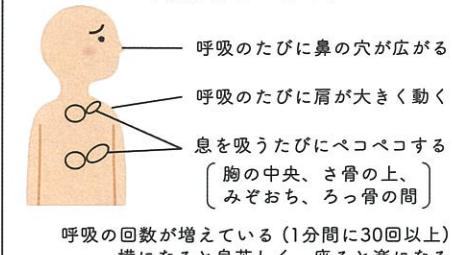
- ・ 顔色が悪い、くちびるが紫色。
- ・ 泣いていないのに、苦しい呼吸をしている。
- ・ 声が出ない。

→ 119番通報をためらわないでください。

- ・ 近くにいてゼイゼイが聞こえる。
- ・ セキこんで眠れない。
- ・ オットセイや犬がほえるようなせきをする。

→ 救急外来を受診してください。

呼吸が苦しいサイン



けいれんしている

- ・ 生まれてはじめてのけいれん。
- ・ けいれんが5分以上続く。
- ・ けいれん後30分間たっても意識が戻らない。
- ・ 24時間以内にけいれんをくり返す。
- ・ からだの左右でけいれんの強さが違う。
- ・ けいれん前に頭を強くぶつけた。

→ 119番通報をためらわないでください。

上記以外のけいれん。

→ 救急外来を受診してください。

典型的なけいれん発作



意識がある・視線が合う・刺激に反応する場合は、けいれん発作ではなく、悪寒(おかん)や熱せんもうの可能性があります。

その他

- ・ 発熱や下痢、おう吐などに伴って、起き上がれないほどぐったりしている。意識がない（指先をつねっても泣かない）。水分が摂れず、半日以上、尿が出ない。くちびるや舌が乾いており、涙も出ない。
- ・ 痛みによって、もだえ苦しんでいる。
- ・ お父さんやお母さんなどから見て、普段と様子が異なる、おかしいと感じる。

→ 救急外来を受診してください。



ご自宅での様子を正確に伝えるうえで、スマートフォンで撮影した動画が役立つことがあります。

右記のサイトをご活用ください。

子どもの救急
(ONLINE-QQ)



滋賀県HP
小児救急医療



判断に迷う際は、子ども医療電話相談 ☎ #8000 / 077-524-7856 をご利用ください。